



2022
08
No.757

国民に安定して水産物を供給するために

CONTENTS

FISHING POLITICS

漁政

自民党ヒアリング

北浦・川南地域プロジェクト・
中央協議会

2022年6月末漁業生産統計(属人)

2022年6月漁業生産統計(属人)

2022年6月末の対前年比較属人水揚げ表

BUSINESS

業務情報

商品紹介(伊右衛門)

MERGER PROPULSION

合併推進部

宮崎県一漁協合併推進協議会

EVENT INFORMATION

イベント情報

2022宮崎の初かつおフェア 実績報告(後半)

FISHERIES CO-OPERATIVE

漁連情報

初級職員研修会

FISHERIES EXPERIMENT

水産試験場

アマダイ類における 親魚養成技術等の開発

—増養殖部—

RELATED ORGANIZATION

関係機関

宮崎県浮魚礁利用協議会 第1回委員会

宮崎県漁協参事会定例会

宮崎県浮魚礁利用協議会 県北部会

宮崎県漁協職員連絡協議会
第66回通常総会(書面開催)

7月の動き(漁連関係)



宮崎県一漁協合併推進協議会



宮崎県浮魚礁利用協議会 第1回委員会

水産宮崎ダウンロードサービス

※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。



自民党ヒアリング

7月22日（金）、宮崎観光ホテルにて自民党ヒアリングが行われた。宮崎県議会の濱砂議員、武田議員が対応され、燃油高騰対策や陸揚げ施設整備に向けた助成金の必要性等について賛同をいただいた。

主な要望内容は以下の通り

1. 燃油価格・物価高騰・コロナ禍等への機動的な影響緩和対策
2. 新たな資源管理への取組に対する支援
3. 資源管理対策
4. 新たな外国人材の受入れに対する支援
5. 漁業共済制度の改善
6. 漁業収入安定対策事業の改正について
7. 異常な自然災害に対応できる制度の構築
8. 地域防災と漁港機能の強化

北浦・川南地域プロジェクト・中央協議会

2022年7月28日(木)、エッサム神田ホール(東京都千代田区)にて第108回中央協議会が開かれ、北浦および川南地域プロジェクト地域協議会が実証結果の報告を行った。

まず、川南町漁協の時任課長が所属船「十八侑和丸」について、5年間の全ての取組が完了したことを報告。中央協議会の委員からは、計画を大きく上回る結果と他船への波及効果について高い評価を得た。

次に北浦漁協の植田係長が「第五十八海漁丸船団」について、3年間の実証期間に関する中間報告を行った。フィッシュポンプによる鮮度維持が魚価向上に繋がっているとして、委員からは地域モデル船として期待の声が挙がった。



2022年6月末漁業生産統計（属人）

上段 数量：トン 下段 金額：千円

漁業種類名 漁協名	かつお 一本釣	まぐろ はえ縄	まき網	ひき縄	底びき 網	船びき網	定置	養殖	その他	合計
北浦			11,919 885,553	2 1,300	90 35,513		390 125,532	1 2,101	7 7,604	12,409 1,057,602
島浦町		155 185,125	698 87,437	9 5,955			151 46,827	229 212,052	6 26,594	1,249 563,989
延岡			18 2,716	5 2,524	5 2,873	67 19,977			64 13,873	158 41,963
延岡市	51 23,978			1 454	6 2,002	17 6,355	631 145,947	0 691	35 34,825	742 214,252
庵川	75 35,289	256 226,869	114 35,206	0 64	28 12,189		87 35,565	73 46,433	24 13,975	657 405,591
門川		7 9,156		9 5,203	14 5,356	10 4,350			12 14,991	52 39,056
日向市	185 94,257	1,192 1,383,402		2 1,245	1 451	24 5,737	360 102,851	8 7,078	35 28,257	1,807 1,623,279
都農町	0 25	182 161,542		4 3,296					10 6,222	196 171,085
川南町		1,151 1,249,528		76 53,742	2 786				50 41,385	1,279 1,345,442
一ツ瀬				3 3,558	6 3,436				30 21,289	40 28,283
檉浜				2 2,151		11 1,655			20 14,727	33 18,533
宮崎		272 225,801				87 19,500			77 61,447	436 306,748
宮崎市		93 90,139	1,147 103,519	19 14,843	10 5,173	18 2,998	94 54,567		28 14,556	1,409 285,795
日南市	1,320 482,672	650 529,863		27 20,177			70 34,952		30 30,452	2,096 1,098,117
南郷	5,240 2,023,685	804 415,388		56 49,486			536 126,044		30 16,049	6,667 2,630,652
栄松		42 40,420		13 16,726					2 1,809	57 58,955
外浦	1,783 660,197	126 50,334					684 175,633		2 2,537	2,595 888,701
串間市東		63 53,962		12 6,191			1,029 254,881		87 60,272	1,191 375,306
串間市				7 8,158		17 29,208	8 6,689	3,819 2,378,806	5 21,408	3,857 2,444,269
合計数量	8,654	4,995	13,897	248	161	251	4,040	4,131	553	36,929
〃 金額 (魚価)	3,320,104 384	4,621,530 925	1,114,431 80	195,072 787	67,778 421	89,780 358	1,109,489 275	2,647,161 641	432,273 782	13,597,617 368
前年数量	10,705	6,350	27,855	293	250	834	3,289	5,531	422	55,530
〃 金額 (魚価)	2,987,478 279	4,149,470 653	1,712,901 61	159,589 545	66,484 266	229,375 275	861,498 262	3,418,962 618	314,985 746	13,900,741 250
数量増減	-2,051	-1,356	-13,958	-45	-89	-583	751	-1,400	130	-18,601
〃 対比(%)	-19.2	-21.4	-50.1	-15.4	-35.7	-70.0	22.8	-25.3	30.9	-33.5
金額増減	332,626	472,060	-598,470	35,483	1,295	-139,595	247,991	-771,801	117,288	-303,124
〃 対比(%)	11.1	11.4	-34.9	22.2	1.9	-60.9	28.8	-22.6	37.2	-2.2
魚価増減	105	272	19	242	155	83	13	23	36	118
〃 対比(%)	37.5	41.6	30.4	44.4	58.5	30.3	4.8	3.7	4.8	47.1

端数処理の関係で下一桁が合わない場合があります。

2022年6月漁業生産統計（属人）

上段 数量：トン 下段 金額：千円

漁業種類名 漁協名	かつお 一本釣	まぐろ はえ縄	まき網	ひき縄	底びき 網	船びき 網	定置	養殖	その他	合計
北浦			2,597 180,782	0 351	0 27		68 19,301	0 447	1 1,194	2,667 202,103
島浦町		37 39,073	328 20,202	0 100			21 7,901	56 51,917	1 832	444 120,025
延岡				1 865	0 168				49 7,139	50 8,171
延岡市	29 12,192			0 37	0 79		56 13,244		13 22,729	98 48,280
庵川	22 10,008	38 42,353	9 2,302		6 2,096		28 8,280	3 2,064	2 1,540	108 68,643
門川		1 1,582		2 1,079	2 1,201	7 4,045			1 1,179	13 9,085
日向市	33 14,957	232 202,374		0 89	0 13		80 17,773	2 1,874	4 3,898	352 240,978
都農町		12 11,841		0 784					1 1,326	14 13,950
川南町		210 211,656		12 9,582	1 340				13 11,994	236 233,571
一ツ瀬				0 372	1 464				4 3,194	5 4,031
憶浜				0 284		4 672			2 2,209	6 3,165
宮崎		48 22,484				27 7,117			7 6,811	82 36,412
宮崎市		7 7,449		5 2,652	2 1,092	5 786	12 6,136		4 2,761	35 20,876
日南市	416 152,720	98 64,132		10 6,717			5 3,434		5 2,351	535 229,354
南郷	1,766 628,438	158 51,050		17 8,527			13 5,188		4 2,293	1,957 695,496
栄松		9 8,208		1 1,243					1 741	11 10,192
外浦	634 218,521	36 6,695					628 143,520		0 742	1,298 369,478
串間市東		8 7,260		3 1,481			62 17,352		10 6,656	83 32,749
串間市				2 3,203		4 6,984	1 718	546 373,646	2 2,715	554 387,266
合計数量	2,900	894	2,934	56	12	46	975	607	124	8,549
" 金額 (魚価)	1,036,836 358	676,156 756	203,287 69	37,365 668	5,479 442	19,603 429	242,847 249	429,948 708	82,304 664	2,733,825 320
前年数量	3,936	949	6,050	66	21	4	703	699	65	12,493
" 金額 (魚価)	1,019,776 259	723,751 763	326,436 54	29,550 446	7,065 330	3,642 971	99,584 142	377,054 540	36,893 567	2,623,752 210
数量増減	-1,036	-55	-3,115	-10	-9	42	272	-92	59	-3,944
" 対比(%)	-26.3	-5.8	-51.5	-15.7	-42.1	1,119.0	38.7	-13.1	90.5	-31.6
金額増減	17,059	-47,595	-123,149	7,815	-1,586	15,961	143,263	52,894	45,412	110,073
" 対比(%)	1.7	-6.6	-37.7	26.4	-22.5	438.3	143.9	14.0	123.1	4.2
魚価増減	98	-7	15	223	112	-542	107	169	97	110
" 対比(%)	38.0	-0.9	28.4	49.9	33.9	-55.8	75.8	31.2	17.1	52.3

端数処理の関係で下一桁が合わない場合があります。

2022年6月末の対前年比較属人水揚げ表

区分 漁協名	6月末累計			前年同月末との比較					
				昨年同月累計			増減		魚価 対比
	数量	金額	魚価	数量	金額	魚価	数量	金額	
	t	千円	円/kg	t	千円	円/kg	t	千円	%
北浦	12,409	1,057,602	85	22,817	1,497,333	66	-10,408	-439,730	29.9
島浦町	1,249	563,989	452	5,216	776,445	149	-3,967	-212,455	203.3
延岡	158	41,963	265	205	52,428	255	-47	-10,465	4.0
延岡市	742	214,252	289	770	188,251	245	-28	26,000	18.1
庵川	657	405,591	617	619	331,802	536	38	73,789	15.2
門川	52	39,056	755	152	54,805	361	-100	-15,749	109.4
日向市	1,807	1,623,279	899	2,762	1,597,741	579	-955	25,538	55.3
都農町	196	171,085	873	239	130,036	545	-43	41,049	60.2
川南町	1,279	1,345,442	1,052	1,690	1,127,486	667	-412	217,955	57.8
一ツ瀬	40	28,283	712	47	30,254	637	-8	-1,972	11.7
憶浜	33	18,533	561	67	26,102	390	-34	-7,570	43.8
宮崎	436	306,748	703	540	251,946	467	-104	54,802	50.6
宮崎市	1,409	285,795	203	1,495	293,274	196	-86	-7,479	3.4
日南市	2,096	1,098,117	524	2,911	1,057,225	363	-815	40,892	44.2
南郷	6,667	2,630,652	395	7,765	2,423,708	312	-1,098	206,944	26.4
栄松	57	58,955	1,041	62	50,229	813	-5	8,726	28.1
外浦	2,595	888,701	342	2,129	598,316	281	466	290,385	21.8
串間市東	1,191	375,306	315	872	273,547	314	319	101,759	0.5
串間市	3,857	2,444,269	634	5,172	3,139,811	607	-1,315	-695,542	4.4
合計	36,929	13,597,617	368	55,530	13,900,741	250	-18,601	-303,124	47.1

端数処理の関係で、下一桁が合わない部分があります。

商品紹介

お疲れ様です！「伊右衛門」いかがですか！

宮崎県漁連では、石油製品・漁業用資材のほかに生活用資材も取り扱っております。特に今回紹介する「伊右衛門」は年中問わず、会議の際などにたくさんご活用いただいております。

将棋の藤井聡太五冠や元日本代表プロサッカー選手の内田篤人さんが出演するCMでおなじみのこの「伊右衛門」は創業200年以上の歴史をもつ、京都の老舗茶舗「福寿園」の茶匠が厳選した国産茶葉を100%使用した本格緑茶で香り成分や旨み成分が豊富な一番茶を使用し、そのよさを最大限に引き出す焙煎技術と抽出方法で、淹れたてのような「豊かな香り・旨み」と「穏やかな渋み」を両立されているそうです。(サントリー HP 引用)

その他飲料として、ブラック・微糖コーヒーなどのケース買いにもできるだけお応えしますので、宮崎県漁連購買課までお気軽にお問合せください！



お問合せはこちらまで

宮崎県漁連 購買課

TEL (0985) 28-6111

忘れてませんか？あなたの命を守る大切なもの。

救命衣、着用 していますか？

資材の購入は系統へ
漁協・漁連・全漁連

お問い合わせ先
宮崎県漁業協同組合連合会 購買事業部 0985-28-6111

宮崎県一漁協合併推進協議会

第1回協議会の開催について

宮崎県一漁協合併推進協議会（会長：宇戸田定信）は7月5日（火）に水産会館5階大研修室において、標記協議会を開催した。

開催冒頭には宇戸田会長より挨拶が行われ、県一漁協合併に向けて調整していかなければならない課題も山積しているが、合併目的の1つである、組合員負担を妥当なレベルとし、組合員の所得向上に貢献できる漁協経営の実現に向けて水産関係団体皆様のお力添えを頂きながら、合併推進を図っていくことを表明された。

協議事項については以下のとおりであり、全ての協議事項は全会一致で承認された。

【協議事項】

- (1) 今後の運営方法について
- (2) 今後のスケジュールについて



2022 宮崎の初かつおフェア実績報告（後半）



河野知事も応援!!
「食×農×音楽の祭典」(2022.5.3)

宮崎初かつおフェア実行委員会
〔宮崎のさかなビジネス拡大協議会〕
〔宮崎県おさかな普及協議会連合会〕

全国に先駆けて水揚げされる「初かつお」を県内消費者に広くPRすることで、宮崎県が27年連続日本一の漁獲量である「近海かつお一本釣り漁業」や令和3年2月に日本農業遺産に認定された「日南かつお一本釣り漁業システム」の認知度向上、日南・南郷地区で実施されるかつおフェアと連携・連動した取組を実施し、宮崎初かつおの消費拡大と県民の食としての一層の定着を推進した。

（前号からのつづき）

(6)日南フェア（宮崎観光ホテル）

- ・日南市と宮崎観光ホテルのコラボ企画
- ・ホテル内レストラン「一木一草」では、南九州大学の学生さん考案のかつおレシピ全11品を提供
- ・料亭「山吹」では日南かつおを使用した会席料理を提供
- ・その他、めいつ美々鰹を使用したメニューや日南で水揚げされたキハダマグロの解体ショー実施



高橋日南市長のふるまい



(7)日南市内のかつおフェア

- ・3月～4月にかけて、日南・南郷地域でかつおフェアを実施
- ・各取組主体とも、宣伝効果も含めて市内での相乗効果を実感

①南郷かつおめしフェア（3/1～3/31）「南郷どれさかな料理フェア実行委員会」

- ・町内5店舗の料理店でかつお飯フェアを開催（南郷町商工会）
 - R4年は3,649食の利用（前年の1.8倍）
 - 来場者アンケート調査結果(回答者2,292人)
 - 住所；宮崎市49.3%,都城市12.4%,日南市11.9%
 - 年齢；60代以上が55.6%、40～50代が23.8%
 - 満足度；満足・ほぼ満足…93%
 - フェアは何で知ったか；TV59.4%、クチコミ10.7%、新聞雑誌10.5%、インターネット5.2%
 - 企画継続；続けて欲しい；95.5%



②外浦かつおフェア（3/1～5/8）（外浦漁協・道の駅なんごう）

- ・外浦漁協と道の駅なんごうのコラボにより、道の駅なんごうにおいて生鮮カツオの直売、レストランで刺身・虎節の提供（ふるまい）
 - 期間限定メニュー（1,200円）：957食の利用
 - 期間中ふるまい：2,700食の提供
 - 虎節の売り上げ20%増



③カツオ炙り重フェア (4/1~4/30)

- 「日南一本釣りカツオ料理推進協議会」(日南商工会議所)
 ・市内飲食店9店舗で「カツオ炙り重」を1,000円(税込み)、1,000食で提供
 ○各店舗で1日20食限定のような限定を付けたため、開店時間から客入りは好調
 ○カツオ炙り重の年間食数は、H30年まで年間約2万食以上であったものがコロナの影響もありR2年は約1万5千食に落ちたが、R3年は1万9千食に回復
 ○3月~5月の提供数は、R1; 6,773食、R2; 3,247食、R3; 6,706食、R4; 8,200食となり、R2年以降のコロナ禍で外出需要が不安定な中、炙り重フェアの「みんなでカツオを食べようキャンペーン♪」の第1弾(R3)第2弾(R4)は誘客回復に大きく貢献していると評価



(8)総括

コロナ禍の中、従来のカツオフェア(2月のフェア旗渡り式、各種イベントやスポーツキャンプでのカツオのPRやふるまい、量販店や鮮魚店でのプレゼントキャンペーン)の実施ができず、試行的な取組の意味も含めて、3月1日の漁期到来宣言を皮切りとした日南・南郷地区のフェアと連携・連動した取組のほか、南九州大学と農業遺産保全推進協議会(日南市)、イオン系列店等とのコラボ企画による消費者に直接提案するカツオレシピ作成と販売、産地と量販店との提携による宮崎市での販売促進活動、TV番組での訴求力のあるPR、高橋日南市長自ら先頭に立った日南市の宮崎市内でのPR、購買促進活動という、各団体の連携による多面的、新たなアプローチによる広告宣伝、広報(PR)、販売促進活動に取り組んだ。

消費者への「明確なメッセージ」「具体性があり直接的なコンテンツ」「話題性や興味をそそらせるアプローチ」となり、この結果、TV放映後のAコープへのお客様の殺到、新レシピのカツオ商材やカツオ関連商品の大幅な売り上げ増という結果に寄与した。

日南・南郷地区のカツオフェアの盛り上がりや宮崎市の消費活動に波及させるという方向性は、withコロナの中で、効果的な取組であったと評価できるのではないかと。

2 2022年3月~5月の本県(宮崎市)のカツオの消費動向

表 都道府県庁所在市及び政令指定都市(※)別1世帯あたり「かつお」購入状況(宮崎市)

	3月				4月				5月			
	購入頻度 (100世帯あたり) (回)	順位	支出金額 (円)	順位	購入頻度 (100世帯あたり) (回)	順位	支出金額 (円)	順位	購入頻度 (100世帯あたり) (回)	順位	支出金額 (円)	順位
2022年	77	1	346	1	88	3	358	2	81	2	321	6
2021年	48	7	215	6	57	6	221	8	49	16	171	22
2020年	55	4	218	3	68	4	261	4	57	5	227	6
2019年	39	17	153	12	41	18	191	15	44	18	191	17
2018年	46	9	161	10	80	3	307	6	73	7	282	11
2017年	44	9	180	8	45	19	196	18	77	7	282	11
2017-2021平均	46.4		185.4		58.2		235.2		60		230.6	

出典: 「家計調査結果」(総務省統計局)を加工して作成
 (※) 都道府県庁所在市以外の政令指定都市(川崎市、相模原市、浜松市、堺市及び北九州市)

- ・2017年から2022年(6年間)の3月~5月の宮崎市の「カツオ」購入状況を上表にまとめた。
- ・3月のカツオの購入頻度と購入金額は、宮崎市が高知市を押さえ、日本一となった。
- ・過去20年の総務省の家計調査結果で、購入頻度、購入額が全国一位となるのは初めてのことであり、宮崎初かつおフェアと日南市と共同でプレスリリースした。
- ・2022年は黒潮の水温が低く、2月以降、南西諸島海域での漁場は北上が遅れ、土佐湾のカツオ漁は例年に比べ2週間遅れとなった。
- ・一方、2021年は黒潮ルートのカツオは十数年ぶりに来遊が多く、愛媛県、高知県、和歌山県、三重県の沿岸カツオ漁は大豊漁となった(土佐湾の漁獲量は対前年比1,000倍)。
- ・このような漁海況の情報と家計調査を比べると、2022年の3月「高知市の購入頻度・額が例年に比べて大きく低下」や、2021年の5月「四国、関西域の購買頻度・額の著しい増加」と符合していた。

- ・今期の宮崎市のカツオ購入頻度・金額は過去5年に比べて大きく上昇しており、今年の漁場形成や魚体が大きく品質のよいカツオが多かったということに加え、初かつおフェア関連の取り組みの注目度や盛り上がりから、今回の結果に一定の寄与貢献があったと考えたい。
- ・今後とも、県民の皆様から「宮崎県の郷土食」として、初かつおが一層のご支持・ご愛食が頂けるよう、関係機関・団体が連携して取り組むことが重要。

2022年3月 かつお購入頻度・購入額 初の全国1位!! (宮崎市)



宮崎市「かつお」の3月の支出額など 全国1位

「かつお」購入状況(宮崎市・3月)

	(頻度)	(支出額)
2022年	1位	1位
2021年	7位	6位
2020年	4位	3位
2019年	17位	12位
2018年	9位	10位
2017年	9位	8位



NHK 放送



宮崎日日新聞 2022年(令和4年)5月31日 火曜日

カツオ 購入額 購入頻度 宮崎市 全国1位

今年3月の1世帯当たりの「カツオ」の購入額と購入頻度で、宮崎市が初めて全国1位となったことが30日、総務省の家計調査で分かった。

日南市の「かつお一本釣り漁業」が昨年2月に日本農業遺産に認定されたことを受け、毎年春に開くPRイベントを拡充したことが、消費拡大につながったとみられる。

宮崎市の1世帯当たり(2人以上)の購入額は346円。2位の高知市(275円)、3位の山形市(274円)を引き離した。宮崎市は昨年の215円(全国6位)、2020年の218円(同3位)から大きく躍進した。同市の購入頻度も100世帯当たり77回で全

総務省3月家計調査
PRイベント奏功

国トップだった。

本県では10年から毎年、春の「初ガツオ」のシーズンに合わせ「宮崎初かつおフェア」を開催してきたが、今春は内容を拡充。宮崎市のスーパーやホテルでのPRイベントを増やしたり、大学生が考案した給食を販売したりしてきた。

本県は近海カツオ一本釣り漁業の漁獲量が27年連続日本一。昨年1年間の同市の購入額は2111円(全国10位)だった。日南市水産林政課の古澤貴光課長補佐は「日南の船が水揚げしたおいしい初ガツオが春の風物詩として定着し、県内での消費量拡大につながれば」と話していた。(岩切康一朗)



■宮崎のさかなビジネス拡大協議会

初級職員研修会

漁連は7月28日から29日の2日間の日程で県下水産関係団体向けの初級職員研修会を水産会館4階第1研修室にてWEB開催した。

研修内容

初日

- ・簿記とは何か
- ・資産、負債、組合員資本と貸借対照表
- ・費用、収益と損益計算書および試算表
- ・取引、勘定、仕訳
- ・会計帳簿の要点
- ・試算表の作成
- ・各部門に共通する簿記
- ・信用事業の取引記帳

2日目

- ・共済事業の記帳
- ・購買事業の記帳
- ・販売事業の記帳
- ・総務、管理部門の、記帳
- ・固定資産の取引記帳
- ・出資金、剰余金に関する記帳
- ・決算の考え方

研修は JA 中央会教育センター主催の簿記研修会に参加する形での開催となり、関係団体より6名が参加した。参加者は簿記・会計の知識を学び日常業務に活かすべく、熱心に研修に励んだ。



中級職員研修会

漁連は7月29日に職員向け中級職員研修会をWEB開催した。

研修内容

- ・沿岸漁業の成長産業化と今後の課題
- ・漁場利用の将来について考える
- ・産地の将来について考える
- ・これからの漁業に期待される機能

研修会は全漁連主催の中堅職員研修会に参加する形での開催となり、本会の課長補佐・係長級の職員3名が参加した。

研修はグループディスカッションを交え、職員のさらなる能力向上を図った。

アマダイ類における親魚養成技術等の開発

—増養殖部—

1 はじめに

アマダイはスズキ目アマダイ科アマダイ属に分類される魚です。漢字では「甘鯛」と書かれ「鯛(タイ)」という文字が使われていることから、一般的に知られる「マダイ」の仲間と思われがちですが、マダイはスズキ目タイ科に属しますので異なるグループになります。アマダイ属にはシロアマダイ、キアマダイ、アカアマダイ等があり、市場に流通するアマダイの多くがアカアマダイ(図1)です。アマダイの身は自身で脂肪が少なく、肉質がしっとり柔らかい特徴があります。刺身や味噌漬けといった和食を中心に様々な料理に使われており、特に関西では「グジ」と呼ばれ珍重される高級魚として知られています。



図1 アカアマダイ

近年、アマダイ類の漁獲量は全国的に減少傾向にありますが、宮崎県においては1989年の246トン进行ピークに減少したものの、2012年以降、増加に転じています(図2)。アマダイ類の資源を回復させる手段の1つとして、人工稚魚の放流が挙げられます。このため県では、放流に必要な稚魚を生産するための技術を確立することを目的に、2014年度から一般財団法人宮崎県水産振興協会と連携し、種苗生産技術開発に取り組んでいます。

一方で、アカアマダイの種苗生産は産卵期である10月頃を実施していますが、台風や海況等の影響により漁に出られないことがあり、親魚確保及び良質な受精卵の安全確保が課題となっています。

このような中、本県では2019年度より受精卵量産化試験に取り組み、人工生産魚からの採卵・ふ化など、一定の成果を得たところです。しかし、良質な受精卵の更なる獲得のためには、親となる人工生産魚の成熟や稚魚期の生残率向上を図る必要があります。そこで、本稿では2022年度から実施している親魚養成試験についてご紹介します。

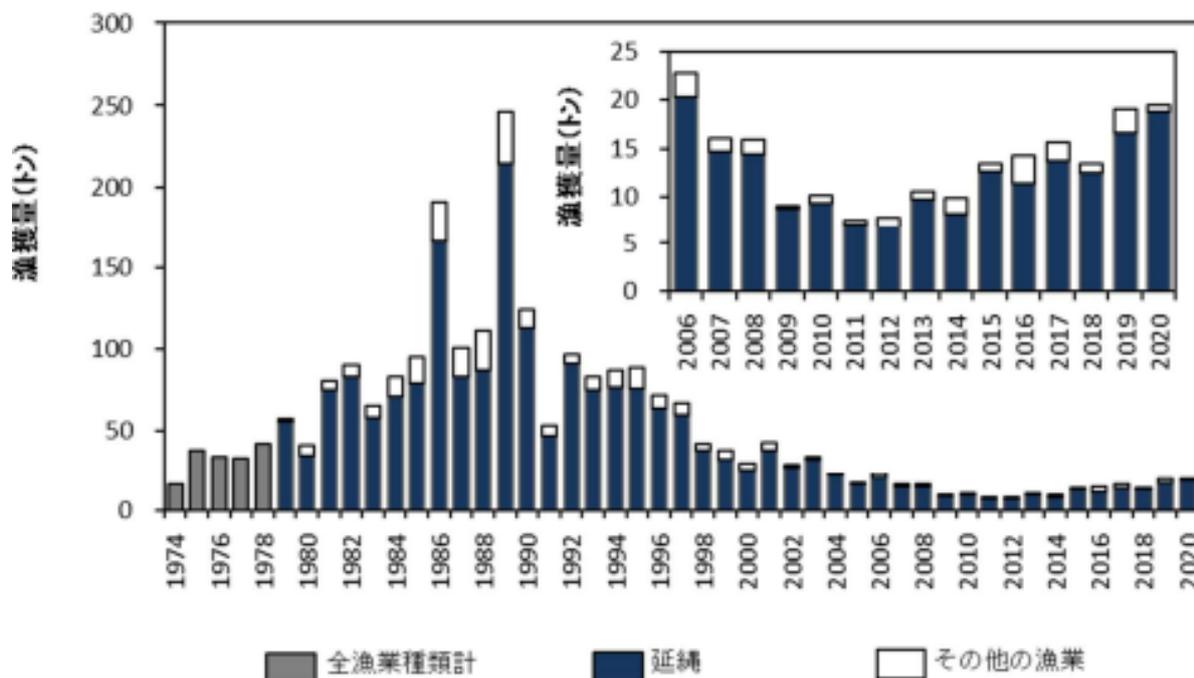


図2 宮崎県のアマダイ類の漁獲量の推移

(2005年以前は農林水産統計、2006年以降は販売データによる)

2 稚魚期の生残率向上に関する研究

アカアマダイは稚魚期のかみ合い等が激しく、生残率が低いことから生残率の向上が課題となっています。一方で、マダイやカワハギでは、稚魚飼育時に水流を発生させ遊泳方向を一方向にそろえさせることで、かみ合いが減少し、死亡率が低下するとされています。また、青色光は魚を落ち着かせる効果があるとの情報を得たことから、水流と青色LED照明を用いた生残率向上に関する飼育試験を行いました。飼育水槽は1kℓ角型FRP水槽を使用し、水流処理と青色LED照明処理を行わなかった区（以下「対照区」という。）、水流処理のみ行った区（以下「水流区」という。）、青色LED照明処理のみ行った区（以下「ライト区」という。）、水流処理と青色LED照明処理の両方行った区（以下「水流+ライト区」という。）を試験区とし（図3）、2021年7月8日から2022年2月8日まで比較飼育試験を実施しました。試験終了時の各生残率は、対照区が10.5%、水流区が61.0%、ライト区が34.1%、水流+ライト区が62.5%となり、水流+ライト区が最も生残率が高い結果になりました。なお、対照区は飼育試験期間中にビブリオ病が発生したこともあり、他の試験区と比べ生残率が低い結果になりました。

2022年度は飼育水槽を大型化することに加え、水槽形状の違いによる比較飼育試験を行っています。試験区は、2kℓ角型FRP水槽に水流処理を行う区（以下「角型区」という。）、2kℓ丸型シート水槽に水流処理を行う区（以下「丸型①区」という。）、2kℓ丸型シート水槽に水流処理と青色LED処理の両方行う区（以下「丸型②区」という。）を設定し（図4）、2022年6月から飼育試験を行っているところであり、稚魚期の生残率向上のために最も効果的な飼育手法の探索を行いたいと考えています。



図3 2021年度実施した比較飼育試験（左：水流区、左：ライト区）



図4 2022年度実施している比較飼育試験（左：角型区、中央：丸型①区、右：丸型②区）

3 人工親魚の成熟技術に関する研究

アカアマダイ人工親魚は、2歳魚以降に成熟を開始するとされています。このことから、本県では昨年度11月に、本施設内で飼育していた人工親魚の3歳魚から採卵を試みましたが、卵を得ることができず3歳魚でも成熟していないことがわかりました。本施設内の人工親魚3歳魚が十分に成熟していなかった要因として、2つ考えられます。

1つ目は飼育水温です。文献を調べたところ、アカアマダイの産卵水温は18～23℃とされていました。そこで、水産試験場の年間飼育水温を調べたところ、アカアマダイが産卵するのに適した水温になるのは例年5～6月及び10～11月頃ですが、昨年11月に採卵を試みた時の水温は23℃であり、産卵水温としては高めの方であったため、もう少し魚の成熟を待ってから採卵を行った方が良かった可能性があります。

2つ目は餌の種類です。2021年度まで本県では、親魚養成時の餌としてキンギョの餌のような配合飼料を給餌していました。しかし、配合飼料では、アカアマダイの成熟に必要な栄養を十分に摂れていなかった可能性があります。

これらの要因を解消するため、本県では、2022年度からアカアマダイの産卵水温である23℃に調整した海水で親魚を飼育し、個体毎にPITタグを施し個体識別を可能にすることで、個体毎の成熟や成長を把握できるようにしました。更に、配合飼料の代わりにモイストペレット飼料と呼ばれるアジやエビ等の生餌が含まれている栄養満点な飼料を給餌することにしました。この成熟試験は、10月後半まで継続飼育し、個体・月毎の成熟状況の確認を行う予定です。今後、人工親魚がどのように成熟していくのか楽しみです。



図5 人工親魚のタグ挿入風景

4 さいごに

本県では、今回ご紹介した研究以外にも、安定的な受精卵確保のための凍結精子技術導入や、親魚養成時のコストや労力削減のための天然親魚養成技術開発に取り組む予定です。

また、アカアマダイと近縁種であるシロアマダイは比較的成長が早く高値で取引されており、次期種苗生産対象魚種として期待されているため、アカアマダイで確立された技術をシロアマダイに応用できればと考えています。

このような技術開発をとおして、アマダイ類の資源回復に貢献できるように、今後も努力していきたいと思えます。

宮崎県浮魚礁利用協議会 第1回委員会

宮崎県浮魚礁利用協議会(会長：溝口吉治)は、2022年7月8日に水産会館4階第1研修室において第1回委員会を開催した。

委員会では、下記の協議事項について協議し、全議案承認決定された。

また、報告事項については、県漁業管理課の担当者による説明を受け、県による今後の整備方針について情報を共有した。

協議内容は以下の通り。



協議事項

- | | |
|-----|-----------------------------|
| (1) | 令和3年度収支決算書について |
| (2) | 役員改選(案)について |
| (3) | カツオ船の操業時間に係る県南地区部会の協議結果について |
| (4) | その他 |

報告事項

- | | |
|-----|--------------------------|
| (1) | 令和3年9月25日に流出したうみさち6号について |
|-----|--------------------------|

宮崎県漁協参事会定例会

宮崎県漁協参事会(会長：大橋良行)は、2022年7月13日に水産会館4階第1研修室において第1回定例会を開催した。

委員会では、下記の協議事項について協議し、全議案承認決定された。

また、説明事項として、県漁連合併推進部より合併推進協議会の今後の進め方・体制についての説明を受けた。

協議内容は以下の通り。



協議事項

- | | |
|-----|-------------------------|
| (1) | 2021年度事業報告書及び収支決算書について |
| (2) | 2022年度事業計画書及び収支予算書について |
| (3) | 2022年度会費の額及び徴収時期野決定について |
| (4) | その他 |

説明事項

- | | |
|-----|-----------------------|
| (1) | 合併推進協議会の今後の進め方・体制について |
|-----|-----------------------|

宮崎県浮魚礁利用協議会県北部会

宮崎県浮魚礁利用協議会県北部会（会長：黒木巧）は7月26日、JF門川会議室において、関係漁業者等出席のもと開催した。
協議内容については以下の通り。

協議事項①	令和3年度県北部会収支報告について
協議事項②	6号ブイ流出原因と今後の対応について
協議事項③	カツオ船の操業時間に係る県南地区部会の協議結果及び県北地区部会の承認について
協議事項④	その他

協議事項②においては、県漁業管理課担当者から流出から回収までの経緯、原因究明と再発防止策、今後の再設置に向けたスケジュール等について説明を受け情報の共有を図った。

協議事項③の「カツオ船の操業時間に係る県南地区部会の協議結果」については、浮魚礁利用協議会から協議依頼を受けた事項であり、協議の結果、県北部会として原案通り承認した。

宮崎県漁協職員連絡協議会 第66回通常総会(書面開催)

宮崎県漁協職員連絡協議会(委員長、時任龍彦)は、7月25日(水)水産会館研修室において第66回漁協職連総会を書面にて開催した。提出された2021年度事業報告書及び収支決算書(案)・2022年度事業計画書及び収支予算書(案)等についてはすべて原案通り承認決定された。



7月の動き（漁連関係）

5日	宮崎県一漁協合併推進協議会
8日	宮崎県浮魚礁利用協議会 第1回委員会
13日	宮崎県漁協参事会 定例会
22日	自民党ヒアリング
26日	宮崎県浮魚礁利用協議会 県北地区部会
27日	宮崎県漁協職員連絡協議会 第66回通常総会(書面)
28日	もうかる地域プロジェクト中央協議会(北浦、川南町)
28日～29日	初級職員研修会